

## ～山形大学 EDGE-NEXT 人材育成プログラム～ 起業家育成教育プログラム(実践編)

参加者  
募集

6月22日  
応募締切

### ■プログラムの背景と概要:

平成29年度まで、山形県が「山形ものづくりイノベーション塾」として行っていた事業について、平成30年度は、山形大学が運営する「山形大学EDGE-NEXT人材育成プログラム」と連携し、同プログラムの「起業家育成教育プログラム(実践編)」として、プログラム内容を改善して新たな形で実施します。

新事業の立ち上げ経験豊富な専属プロデューサとともに 参加者が持つビジネスアイデアを事業化するための支援活動を行います。ベンチャー/スタートアップ企業の立ち上げ、あるいは企業内での新事業立ち上げに必要な知見を学びつつ、プロデューサとともにビジネスアイデアの検証、ブラッシュアップから事業計画の策定を行い、策定した事業計画に基づく、新事業の立ち上げをプロデューサ伴走形式で支援していきます。奮って、ご応募ください。

### ■プログラム内容:

企業やスタートアップなどにおいて新事業立ち上げ経験が豊富な「山形大学国際事業化研究センター」のプロデューサが研修参加チームに専属で付き、事業化支援を1年間にわたり実践的に行います。

尚、優秀なチームに関しては、翌年度最大1年間、継続して事業立ち上げの支援を実施致します。  
(翌年度の支援に関しては予定)

プログラム実施項目	実施期間	チーム数	内容詳細
価値提案策定 個別育成	7/9～10/5 * 集合研修: 7/9～7/10	12	各チームに専属プロデューサが付き、イノベーション創出の基礎知識を学びながら事業化を目指せるビジネスアイデアの策定を支援する
価値提案策定 ワークショップ	10/9～10/10	12	ゲストの投資家、金融機関などを招き、全チーム共同でビジネスアイデアのブラッシュアップを図る
ビジネスプラン策定 個別育成	10/11～2/12	3	3チームを選抜し、各チームに専属プロデューサが付き、更なるビジネスアイデアのブラッシュアップを図りつつ本格的な事業立ち上げに必要な事業マイルストーン、財務計画などのビジネスプラン策定を支援する
ビジネスプラン策定 ワークショップ	2/13～2/15	3	ゲストの投資家、金融機関などを招き、全チーム共同でビジネスプランのブラッシュアップを図る
ビジネスプラン策定 フォローアップ	2/18～3月末	3	継続して専属プロデューサが付き、各チームのビジネスプランのレベルに応じたプランのブラッシュアップ、最適化検討の支援を行う
事業立ち上げ支援	H31年度 (予定)	3	前年度に策定したビジネスプランに基づいた、資金調達のための支援や、顧客獲得のためのセールス・マーケティング支援などを実施する

問合せ先: 山形大学 国際事業化研究センター  
EDGE-NEXT 事務局: 服部  
E-mail: yu-edge@yz.yamagata-u.ac.jp  
TEL: 0238-26-3480 FAX: 0238-26-3633

# 応募要領

## 【応募資格】

次のア～エ(研究開発のみを目的とするものは除く)のいずれかに該当し、山形県内での起業(事業展開)や県内企業と連携した生産活動など、本県での事業活動を実施できる者

- ア 起業を目指している国内の大学・研究機関等に在籍する教員・研究員、大学院生、学部生等、又は下記対象範囲の内容により起業を目指す者
- イ 企業における技術シーズをもとに新たな事業展開を考えている経営者・技術者等
- ウ スタートアップ段階にある技術系ベンチャー企業の経営者・技術者等
- エ 上記アからウの連合による者

## 【対象範囲】

ものづくり技術に関するもの  
または、県内など地域課題解決に関するもの

## 【応募数】

12チーム  
(原則として1チーム2人編成でマネジメント担当者と技術者のペアとする。ただし、地域課題解決を目指すビジネスアイデア・チームはマネージメント担当者のみでも可能とする)

## 【参加費用】

研修参加費用は無料  
ただし、研修期間の宿泊費、交通費、食事代等は自己負担

## 【応募締切】

2018年6月22日(金) 必着

## 【応募方法】

応募申込書に必要事項を記入のうえ、郵送、FAX、電子メール、持参のいずれかの方法で提出する。いずれの場合も、上記応募締切まで必着とする。

- \* 提出先: 山形大学国際事業化研究センター 担当 小俣
- 〒992-8510 山形県米沢市城南四丁目3-16
- FAX: 0238-26-3633
- e-mail: yu-edge@yz.yamagata-u.ac.jp

## 【研修対象者の決定】

応募多数の場合は、応募申込書の内容をもとに審査基準に基づき選考を行います

## 【審査基準】

- ・ 技術シーズの事業化の可能性が高いこと
- ・ 顧客ニーズを意識したビジネスアイデアであること
- ・ 将来性・実現可能性が高いこと
- ・ 事業化に対する情熱・熱意を有していること
- ・ 社会性を有していること
- ・ 山形県内での事業活動を予定していること